



Title	表紙、奥付、第65巻総目次、執筆者紹介、法学会記事
Author(s)	
Citation	関西大学法學論集, 65(6)
Issue Date	2016-03-11
URL	http://hdl.handle.net/10112/10247
Rights	
Type	Others
Textversion	publisher

関西大学法学論集 第65巻 総目次

論 説	号	頁	通巻頁
破産法と双務契約・片務契約の終了 ——破産手続開始前に解除された 双務契約及び使用貸借契約を中心にして——	栗 田	隆…… 1	(1) (1)
古典的国際法学との対照における 国際政治学的思考の特質	西 平 等……	2	(1) (333)
カンボジアにおけるヴァナキュラーな人権 ——仏教的価値観に内在する人権の機能的等価物——	木 村 光 豪……	2	(30) (362)
バスカル・ペリノーの フランス FN (国民戦線) 論	土 倉 莞 爾……	3	(1) (683)
鏡の国の商業登記	早 川 徹……	3	(46) (728)
アメリカの難民政策の変遷	大津留(北川)智恵子……	3	(73) (755)
動態的国際法秩序への解釈論的視座(1) ——カウフマンによる事情変更原則の分析——	西 平 等……	3	(112) (794)
カンボジアにおける移行期正義の実現に 向けた挑戦 ——カンボジア特別法廷を手がかりとして——	木 村 光 豪……	3	(138) (820)
過小包摂な規制と厳格審査の基準の下での 目的審査のあり方について ——EMA 事件判決におけるスカリア裁判官 法廷意見を素材として——	金 原 宏 明……	3	(187) (869)
旧中国の罪刑法定主義の存在について	佐 立 治 人……	3	(1) (1078)

「大阪都構想」問題の政治学的考察

土 倉 莞 爾…… 4 (1) (1079)

動態的国際法秩序への解釈論的視座(2)

——カウフマンによる事情変更原則の分析——

西 平 等…… 4 (60) (1138)

環境刑法総論の基本問題(1)

川 口 浩 一…… 4 (109) (1187)

カンボジアにおける表現の自由に関する規制立法

——刑法の名誉毀損と扇動を中心に——

木 村 光 豪…… 4 (127) (1205)

法令は民の命なり

——『商君書』定分篇の罪刑法定主義——

佐 立 治 人…… 4 (1) (1452)

18歳選挙権について考える

土 倉 莞 爾…… 5 (1) (1453)

全部義務者の破産と民法改正

——一部代位弁済の場合の原債権と求償権の
規律を中心にして——

栗 田 隆…… 5 (45) (1497)

法人学説の再定位

——独仏法人論の再読解とミシュエおよび
サレイユの法人論・合有論——

後 藤 元 伸…… 5 (136) (1588)

動態的国際法秩序への解釈論的視座(3・完)

——カウフマンによる事情変更原則の分析——

西 平 等…… 5 (178) (1630)

憲法の私人間効力の射程(7)

西 村 枝 美…… 5 (194) (1646)

フロイトとスピノザ(Ⅲ-1)

河 村 厚…… 5 (268) (1720)

移行期のカンボジアにおける

集会の自由の受容と変容

——平和的集会法を中心に——

木 村 光 豪…… 5 (294) (1746)

一日も律無かる可からず ——旧中国の罪刑法定主義の国教化——	佐立治人…… 5 (1) (1886)
『現代思想』(1966年)における清水幾太郎	土倉莞爾…… 6 (1) (1887)
連盟期の国際秩序構想における モーゲンソー政治的紛争論の意義(1)	西平等…… 6 (42) (1928)
憲法の私人間効力の射程(8)	西村枝美…… 6 (86) (1972)
カンボジアにおける コミュニティ・ジャスティス ——記憶と歴史の共有による和解の促進——	木村光豪…… 6 (133) (2019)
研究ノート	
オバマ政権とジェンダー・バランス	大津留(北川)智恵子…… 1 (55) (55)
国際秩序の動態的把握 ——アドルフ・ラッソンの国際法批判論——	西平等…… 2 (67) (399)
中国のマンドレイク ——死んだふりをして罪を逃れた話——	佐立治人…… 2 (1) (682)
B級戦犯死刑執行関係書類	永田憲史…… 4 (165) (1243)
ドイツ法における法典化後の経営判断の 原則について	福瀧博之…… 4 (18) (1435)

判例研究

運転者がアルコールの影響により正常な運転が困難な状態であることを認識しながら行なった被告人の了解および黙認行為が、危険運転致死傷罪の幫助にあたるとされた事例

——最決平25年4月15日刑集67巻4号437頁——

山下裕樹…… 6 (177) (2063)

翻 訳

真実、正義、賠償そして再発防止の保障の促進に関する国連・特別報告者の報告書(1)

角田猛之…… 1 (76) (76)
木村光豪

ミヒヤエル・バヴリック
『市民の不法』(7)

飯島暢
川口浩一…… 1 (175) (175)
山下裕樹
松生光正

マーク・フィリップ・ヴェラー

「継続的契約の解約告知における継続の利益——日本の一般条項とドイツの解約告知の制限——」

寺川 永…… 2 (80) (412)

ライナー・ツァツィック

「行動規範の概念に関する批判的覚書」

飯島 暢…… 2 (122) (454)

クリスタ・トブラー

「リスボン条約と消費者法へのその影響」

カライスコス・アントニオス…… 2 (150) (482)

ミヒヤエル・バヴリック
『市民の不法』(8)

飯島 暢
川口浩一…… 2 (165) (497)
松生光正

ニューヨーク州死刑委員会報告書（抄訳）

永 田 憲 史
後 藤 貞 人
正 木 幸 博…… 3 (227) (909)
陳 崎 浩 愛
唐 谷 恭 司
水 谷 恭 史

ニン・トマス「準備はいいか！ ニュージ
ランドにおけるユニークな統治秩序としての
のハブとイウイの出現」

角 田 猛 之…… 3 (265) (947)

クリスティアン・フェルスター
「ドイツ法における撤回権の現在
——EU 消費者権利指令の国内法化」

寺 川 永…… 3 (336) (1018)

デヴィッド・グリーンリントン
「自然の定義と環境法の境界」

角 田 猛 之…… 4 (236) (1314)

ミヒャエル・バヴリック
『市民の不法』（9）

飯 島 暢
川 口 浩 一…… 4 (266) (1344)
山 本 和 輝

クレア・チャーターズ「マオリに対する
受諾者義務と2004年前浜・海底法：
比較検討および前浜・海底法によって
マオリが失ったもの」

角 田 猛 之…… 5 (332) (1784)

ミヒャエル・バヴリック
『市民の不法』（10）

飯 島 暢
川 口 浩 一…… 5 (385) (1837)
山 本 和 輝

アンドリュー・エルエティ
「伝統的な土地に対する先住民の権利の承認：
国際条約上の諸機関による諸国家の評価」

角 田 猛 之…… 6 (198) (2084)

ミヒャエル・バヴリック
『市民の不法』(11)

飯 島 暢
川 口 浩一…… 6 (240) (2126)
山 本 和輝
松 生 光 正

資 料

西夏朝の立法・刑罰・裁判

佐 立 治 人…… 1 (201) (201)

ホセラモン・ベンゴエッチャ「多元論者の憲法
パラドクスとコスモポリタン・ヨーロッパ」
論文の翻訳と関西大学でのセミナー、
講義資料(1)

角 田 猛 之…… 1 (209) (209)

法文化のフロンティア・千葉正士
——千葉正士先生追悼プロジェクト(3・完)——

角 田 猛 之…… 1 (263) (263)

施設見学記録(平成二五年分)

永 田 憲 史…… 1 (1) (1)

オニャーティ・国際法社会学研究所の紹介
——国際法社会学マスターコース・プログラム、
研究所でのワークショップおよびホセラモン・
ベンゴエッチャの比較法文化に関する講義紹介

角 田 猛 之…… 2 (190) (522)

ホセラモン・ベンゴエッチャ「ヨーロッパの
夢の終焉とユーロ危機への目覚ましコール」
論文の翻訳と関西大学でのセミナー、
講義資料(2)

角 田 猛 之…… 2 (255) (587)

施設見学記録(平成二六年分)

永 田 憲 史…… 2 (12) (671)

ドマの LEGUM DELECTUS について(一)

岡 徹…… 3 (17) (1062)

ドマの LEGUM DELECTUS について(二)

岡 徹…… 4 (62) (1391)

関西大学法学論集 第65巻 総目次

最高裁において昭和二〇年代中葉に確定した
死刑判決一覧

永田憲史…… 5 (15) (1872)

金朝の立法・刑罰・裁判

佐立治人…… 6 (274) (2160)

最高裁において平成二六年に確定した
死刑判決一覧

永田憲史…… 6 (1) (2190)

紹介

「特別知識」に関する最近の文献(1)

——Günther Jakobs, 「知識による管轄?」——

川口浩一…… 6 (282) (2168)
森川智晶

書評

水島治郎著

『反転する福祉国家：オランダモデルの光と影』

(岩波書店, 2012年)

土倉莞爾…… 2 (303) (635)